

2023年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	現代の国語	単位数： 2単位
実社会に必要な国語の知識や技術を身に付け、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				
スクーリング	1単位時間×4回	合格時間数：1時間以上	教科書	東京書籍 新編現代の国語
レポート	全6通	合格通数：6通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「現代の国語」	講座数：全20回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
4月	ルリボシカミキリの青	筆者の少年時代の体験について書かれた文章を読ませ、自分に当てはめて考えさせる。	前期2回	No.1 No.2 提出	No.1 No.2 提出
5月	未来をつくる想像力／無彩色の色	情報と想像力の関係を論じた文章を読ませ、意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかませる。色について論じた文章を、具体例の役割を押さえながら読ませ、筆者の価値観と主張をつかませる。			
6月	りんごのほっぺ	出来事の順序に着目させながら、戦時下の人々の状況と、作品に一貫する筆者の思いを読み取らせる。			
7月	鍋洗いの日々／真夏のひしこ魚	自分の道を切り開いた筆者の体験談から、仕事に対する思いを読み取らせる。海での漁の様子を伝える文章を読ませ、自然の中での労働について理解を深めさせる。			
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	半期の学習内容の復習			
10月	水の東西	「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深めさせる。	後期2回	No.5 No.6 提出	No.5 No.6 提出
11月	不思議な拍手	人間の心・意識について体験を踏まえつつ考察する文章を読ませ、人間への認識を深めさせる。			
12月・1月	真の自立とは	「自立」の在り方について考察する文章を読ませ、自分の考えを持たせ、視野を広げさせる。			
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。	単位認定試験		

2023年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	現代文B	単位数： 4単位
優れた文章や作品を読解し鑑賞する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。また、話す・聞く・書く・読むの言語活動を通し、読み深め論理的に表現する能力を育てる。				
スクーリング	1単位時間×8回	合格時間数：2時間以上	教科書	東京書籍 新編現代文B
レポート	全 12通	合格通数： 12通	副教材	無し
メディア学習	全 6通	合格通数： 6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「現代文」	講座数：全 84回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
4月	文章を楽しむ/さくらさくらさくら	桜に対する外国人の感じ方、考え方を理解させる。筆者の「桜」に対する考え方を読み取ると同時に、桜に寄せる日本人の考え方を理解させる。随筆特有の表現方法を理解させる。語句の意味や用法と本文中の有名な古典作品を理解させる。	前期4回	No1、No2、 No3、No4、 No5、No6、 No7 提出	No1、No2 提出
5月	みどりのゆび	場面展開を的確に読み取り、小説に込められた作者の思いを理解させる。祖母の死を覚悟した主人公が回想する祖母の人間像を読み取り、主人公にとっての祖母の存在を理解させる。最後の場面での主人公の充実感、幸福感はどのような経緯で得られたものかを理解させる。			
6月	こそそめスープ	筆者の思いの変化に注意しながら、「こそそめスープのある世界」は筆者にとってどのようなものであるかを理解させる。筆者の人間に対する考え方を読み取り、まとめさせる。			
7月	山椒魚	作品を何度も読み返すことにより、問題について追究させる。追究から得た考えを短くわかりやすく説明させる。文章中の言葉から、山椒魚や蛙の言動の理由を見つけさせる。			
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。	後期4回	No8、No9、 No10、 No11、No12 提出	No3、No4 提出
9月	復習	半期の学習内容の復習			
10月	俳句	俳句の特色を形式・構造・内容・表現方法などの点から考察し理解させる。			
11月	永訣の朝	作者の経歴や文学傾向を学ばせる。難読句や方言など理解しにくい言葉を調べ、情景や心情を味わいながら音読させる。作者独特の表現部分を抜き出させ、どのように言い換えられるか考えさせる。表現の背景にあるものを考えさせる。	後期4回	No8、No9、 No10、 No11、No12 提出	No5、No6 提出
12月・1月	短歌	新しい言葉や非日常的な言葉の有効な使い方を理解させ、実践させる。短歌を鑑賞し、そのよさを理解させる。			
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。	単位認定試験		

2023年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	言語文化	単位数：2単位
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。				
スクーリング	1単位時間×4回	合格時間数：1時間以上	教科書	東京書籍 新編言語文化
レポート	全6通	合格通数：6通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「言語文化」	講座数：全84回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書	
4月	【現代文/小説】 とんかつ	・漢字や語句の意味について学ぶ。 ・小説を読み、少年と母親、宿の人たちの心情を読み取る。 ・登場人物の言動などから、人物像を明らかにする。	前期2回	No.1・2 提出	No.1・2 提出	
5月	【短歌】 柳あをめる	・短歌を朗読する。 ・表現技法について説明する。 ・短歌から感じられる作者の思いを読み取る。				
6月	【俳句】 雪の深さを	・俳句を朗読する。 ・表現技法（季語）について説明する。 ・俳句から感じられる作者の思いを読み取る。		後期2回	No.3・4 提出	No.3・4 提出
7月	【現代文/小説】 羅生門	・状況の変化による人間の心の動きや、考え方について考える。 ・追い詰められた状況の中での、人間の考え方や心の動きについて考える。 ・比喩などによる表現技巧について学ぶ。				
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。				
9月	復習	半期の学習内容の復習				
10月	【古文/物語】 古文に親しむ	・文章のリズムや調子の違いを感じ取る。 ・現代仮名遣いとの違いについてを学ぶ。 ・物語から感じられる作者の思いを読み取る。 ・物語が成立した時代や作者を学ぶ。	後期2回	No.5・6 提出	No.5・6 提出	
11月	【古文】 宇治拾遺物語	・伝統的な言語文化について学ぶ。 ・登場人物の具体的な動作などから心情を読み取る。				
12月・1月	【漢文/漢文入門】 訓読の基本 虎の威を借る	・漢文訓読法について学ぶ。 ・繰り返し音読し、漢文の読み方について学ぶ。 ・繰り返し音読し、「虎の威を借る」の意味について理解を深める。 ・「虎の威を借る」の成り立ちや、その他の故事成語について調べる。				単位認定試験
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。				

2023年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	国語入門	単位数：2単位
高等学校での国語科の学習への興味と理解を深めるため、現代文・古文・漢文の三領域の基礎を中心にこれ以前に習った範囲の学び直しも含め、基礎学力を養う。また、文法、表現や文化・歴史にも触れ、幅広い視点で学ぶ姿勢と理解力を高める。国語が人間としての知的な活動や文化的な活動の中核をなし、一人一人の自己形成、社会生活の向上、文化の創造と継承などをになっていることを理解する。				
スクーリング	1単位時間×4回	合格時間数：1時間以上	教科書	第一学習社 高校国語入門
レポート	全6通	合格通数：6通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「ベーシック国語」	講座数：全19回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
4月	【漢字の知識】 部首、筆順、画数、読み書き 四字熟語、対義語、類義語	・中学校卒業までに学習した漢字の部首、筆順、画数、読み書きを復習する。 ・四字熟語、対義語、類義語などの漢字検定4級出題程度の漢字学習を行う。	前期2回	No.1・2 提出	No.1・2 提出
5月	文法	・文・文節・単語・文の成分・品詞の種類について学ぶ。			
6月	【現代文の読解1】 芥川龍之介（小説）	・主人公の心情はどのように変化しているかを学ぶ。 ・それぞれの登場人物には、どのような風景が見えているか読み取る。			
7月	【古文入門】 歴史的仮名遣い、十二支月の異名	・歴史的仮名遣いの特徴について学ぶ。 ・十二支、月の異名について説明する。			
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習	半期の学習内容の復習			
10月	【漢文入門】 漢文の基本構造 訓読のきまり	・漢文の基本構造について説明する。 ・訓読のきまりについて説明し、問題を解かせる。	後期2回	No.3・4 提出	No.3・4 提出
11月	【文学史の知識】 冒頭文、近代文学 古典文学	・ワークシート等を使って、①有名な文学作品の作品名、作者、冒頭部分について②近代文学で有名な作者と、作品について③古典文学で有名な作品についてを確認する。			
12月・1月	【現代文の読解2】 山崎正和（評論）	・筆者の問題提起は何かを考える。 ・問題提起に対する筆者の主張は何かを考える。			
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			

2023年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	国語表現	単位数： 3単位
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。知識や技能を身に付け、論理的に考える力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることをできるようにする。				
スクーリング	1単位時間×6回	合格時間数：2時間以上	教科書	第一学習社 国語表現
レポート	全9通	合格通数：9通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	あり「国語表現」	講座数：全40回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評価、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
4月	文章表現の基礎	言葉には自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解させる。自分の思いや考えを明確にさせ、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現の仕方を工夫することを学ばせる。	前期3回	No.1提出	No1、No2 提出
5月	手紙を書く・紹介文・宣言文を書く	何を求めているか、何を知りたがっているかを的確に把握・想定させ、その上で自分の思いや考えを分かりやすく伝えさせる。自分の主張の根拠となる事柄を示したり、考えをまとめるに至った過程をたどったりしながら説明させる。結論を簡潔にまとめる工夫を学ばせる。		No.2提出	
6月	記録文を書く・レポートを書く	記録文を書く際の留意点を学ばせる。また観察記録、体験記、旅行記などを書く際の留意点も学ばせる。言葉の語順を気を付けることにより、表現がわかりやすくなることを意識させる。		No.3提出	
7月	考えを発表する・話し合いをする	大勢の人の前で話す際の留意点、スピーチ形式での発表の仕方を学ばせる。話し合いの形式に合わせた討議形式を学ばせる。		No.4提出	No3、No4 提出
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。		No.5提出	
9月	復習	半期の学習内容の復習		No.6提出	
10月	日本語の特徴・方言と共通語	日本語の文法を学ばせる。また日本語の文字体系、方言と共通語を言語体系を意識させる。	後期3回	No.7提出	No5、No6 提出
11月	原稿用紙の使い方	一般的な原稿用紙の使い方を学ばせる。句読点のつけ方も意識させる。		No.8提出	
12月・1月	誤りやすい表現/誤りやすい敬語	正しい表現を学ばせる。また敬語表現を学び、相手や状況に合わせた正しい敬語表現ができることを目標とする。		No.9提出	
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。		単位認定試験	

2023年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目	論理国語	単位数： 4 単位
言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。 (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 (2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
スクーリング	1単位時間×8回	合格時間数：2時間以上	教科書	東京書籍 新編論理国語
レポート	全12通	合格通数：12通	副教材	無し
メディア学習	全6通	合格通数：6通	単位認定試験対策プリント	4通
高校通信講座	なし（八洲学園高等学校メディア教材で置き換え）	講座数：全6回	単位認定試験	12月 ※8月、1月、2月
評価	5段階評定、観点別評価の実施			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書	
4月	対話とは何か／思考の肺活量	対話についての筆者の考えを捉えさせ、日常のコミュニケーションの在り方を振り返らせる。 比喩表現に注意して内容を読み取らせ、思考のあるべき姿について理解を深めさせる。	前期4回	No.1 No.2 No.3 提出	No.1 No.2 提出	
5月	安心について／「ふしぎ」ということ	文章構成に注意して筆者の考えを理解させ、安心というものの本質について考えさせる。 挙げられている話題を関連づけて読み取らせ、「ふしぎ」ということについて考えを深めさせる。		No.4 No.5 No.6 提出		No.3 No.4 提出
6月	複数の「わたし」／学ぶことと人間の知恵	文章に示された考え方を手がかりに、「わたし」の捉え方について理解を深めさせる。 文のつながりに着目して主張を読み取らせ、人間の思考や学ぶことの意義について理解を深めさせる。				
7月	楽しく働くこと、楽しく働くこと／弱肉強食は自然の摂理か	楽しく働くとはどういうことかについての筆者の考え方を理解させる。 筆者の提示している問いや根拠に注意して読ませ、文章の論理展開を的確に捉えさせる。		No.7 No.8 No.9 提出	No.5 No.6 提出	
8月	復習/単位認定試験※対象者のみ	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。				
9月	復習	半期の学習内容の復習		後期4回	No.10 No.11 No.12 提出	No.5 No.6 提出
10月	鏡としてのアンドロイド／科学的「発見」とは	アンドロイドの研究を踏まえた評論を読ませ、人間に対する筆者の考えを捉えさせる。 本文中の二つの課題を追体験して読ませ科学的視点の持ち方とその意義を理解させる。				
11月	もう一つの知性	科学的思考とは異なる思考の在り方を理解させ、現代社会を生きるうえで必要な態度について考えさせる。				
12月・1月	資料を整理し、テーマを吟味しよう	資料を集めてさまざまな観点から整理し、テーマを吟味する方法を学ばせる。	単位認定試験			
2月	復習	半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。				